

展覧会名 山水會 25周年記念展覧会 お菓子はいつでも楽しい vol.2
日時 令和6年(2024)6月21日(金)～23日(日)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時閉場)
会場 京都文化博物館 別館 〒604-8183 京都市中京区三条高倉
主催 山水會
後援 京都府 京都市 NHK 京都 京都新聞
入場料 一般 1000円
お茶券付き入場料 1500円
※18歳以下は無料
(金額はすべて税込)

開催概要

山水會は令和6年に創立25年の節目を迎えます。

はじまりは平成11年(1999)。この京都で菓子に携わる若手有志が集い、共に学び交流することを目的にスタートしました。

京都は千二百年を超える歴史を持ち、日本の文化の礎を築き、その発展に重要な役割を果たしてきました。この長い歴史の中で茶道、華道をはじめとする生活文化が生まれ、菓子も食文化の一つとして受け継がれています。

この菓子文化を「未来にも繋いでいきたい」との思いをもって、これまでに講習会や見学会、また他の伝統文化に関わる方や団体との交流をはじめ様々な事業を行ってまいりました。

振り返ると若手と言われていたころから四半世紀。今やそれぞれが菓子屋の主人として暖簾を守るようになり、次代を見据えるステージに入ろうとしています。

今夏、山水會発足25年を迎えるにあたり「お菓子はいつでも楽しい vol. 2」をタイトルに京都文化博物館別館において記念の展覧会を開催します。

昨今、私たちを取り巻く状況はハード・ソフトの両面においても大きく変化してきています。それに付随し、生活環境や価値観も変化しようとしているこの時代、自らの役割と原点を見つめ直し、ご来場いただいた皆様には、菓子文化への理解をより一層深めていただければと願っております。

企画内容

・お菓子の展示

1. 個人作品 12作品 共通のテーマで各会員がお菓子でその世界を表現いたします
2. 菓子暦 12作品 12か月の歳時記のお菓子を各会員がそれぞれ作ります
3. 各店舗紹介 12店
4. 菓銘を持つ生菓子（登録無形文化財）

・呈茶席 運営 八十八良葉舎

・講演会、トークイベント

21日 14時より 澤田瞳子様による基調講演

22日 午前「宮中行事から見た京菓子」 虎屋文庫 中山 圭子様

午後「写真家から見た京菓子」 大道と写真 大道 雪代様

23日 「百貨店バイヤーから見た京菓子」 高島屋・京都伊勢丹 各社和菓子バイヤー

(※4月21日現在で決まっている内容です。変更があるかもしれません)

展示デザイン Antiques & Art Masa

チラシデザイン CHIMASKI

■山水會会員（12名）

今 西 善 也 鍵善良房

岡 本 良 太 総本家駿河屋

大 塚 真 毅 三木都

小 堀 雅 己 小堀日之出堂

坂 井 敏 宏 船屋秋月

下 邑 修 亀屋良永

高 家 啓 太 塩芳軒

谷 本 清 一 笹屋春信

東 元 一 祥 鶴屋弦月

藤 田 茂 明 二條若狭屋

吉 村 良 和 亀屋良長

元 島 真 弥 千本玉壽軒